（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日 第三種郵便物認可　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号　いわき民報　夕刊　昭和27年9月18日　（木曜日）　第1942号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集発行印刷人 田原登

関内候補の治績 ②

鮫川治水の恩人

総工費一億八千万圓

演説要旨

昭和十六年、鮫川のはん濫に依つて尊い人命二十一柱と家屋田畑など多数流失、鮫川沿線に莫大な洪水禍を招いたことは地方民の脳裏に深く刻まれている。爾来幾度か災害土木助成工事として治水工事を行つたが部分的なものであり、豪雨毎に被害続出、沿岸住民の脅威であつた。昭和二十四年沿岸数カ町村の住民は挙げて完全護岸工事を陳情したが、当時建設省の治水計画は、中小河川改修を各県とも一カ所と原則が決定していた、ところが福島県は第一候補地が中通りの藤田川、第二候補地が会津の宮川と成つて居り鮫川がこれに次いで第三候補地になつていた。従つて二十五年度に鮫川を改修することは事実上困難であつたが、関内代議士は地方民の要望に応えて当時県会議長であつた大竹知事を説得、第二位の宮川が次年度に亘つて砂防工事を行つていた為列外に落し、鮫川を第二候補地に一応繰上げ、更に福島県は他の県の二倍に当る大県であるから二カ所改修に改めるべきであると強く主張し、建設省も是認して一億八千万円の工事費を計上、鮫川治水百年の基礎を築き上げたものである。

第一年度の昭和二十五年度着工期がおくれた為に工費二千万円に止つたが、第二年の二十六年度は二千五百万円、第三年の今年は三千万円と年度別の支出が漸次繰上げられ、既に六千五百万円の工費が投じられている、今後毎年三千万円宛支出すると四年後には上流に当る山田村富津地内から植田町河口まで延長四粁に亘る護岸が完成し、山田錦植田の二町一カ村が永年に亘る鮫川の水害から救われることになる、この問題で宮川を次年度へ繰延べるため会津方面へ出向き、地方の方々の諒解を得るため随分骨を折った

磐城國道舗装

二ケ年で九千万圓

磐城六号国道舗装工事は去る八月二十六日起工式を挙げ、二カ年継続事業として明年度中に内郷地内全部完成することになつた、この総工費八千五百万円ー舗装工事用機械設備費三千五百万円ーこの道路改良工事を沼田町長が同町協賛会の起工祝賀会席上発表、大変おほめの言葉を頂戴したそうであるが建設省関係は増田甲子七氏が建設大臣時代から進言し遂に本省を動かし着工に至らしめた、大したことではないが、将来磐城六号国道全線の舗装を基礎づけるものである

但し、八千五百万円の工費のうち県負担三千万円で県会議員協会も相当尽力された。国道舗装の機械化設備は東北六県中磐城国道が最初でありこの設備に依つて磐城国道（勿来ー久之浜）が引続き全線コンクリートに舗装される可能性が強くなつた

津上ミシン
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

激勵の電報

私學園から

関内候補の事務所へ十七日朝東京九段の日本私学団体操連合会から左のような激励電報が入り関係者を感激させた

私立学校の振興に尽された御功績を思いわれらは先生の御当選を祈る

野菜市場でカニ取扱う

違反行為發覺

昨報＝好間、平の『ゆでかに』中毒事件について平保健所では十六日夕刻から十七日にかけて販路を調査したところ豊間、江名方面で採れた『かに』でこれを平市古丁目の丸サ、丸平、丸共の三野菜市場に集荷されて販売されたものでこのうち丸サ市場から売られた『かに』に中毒したものと解つたがこのことから『かに』や『さつま揚げ』などは値段の安いところから野菜市場で取扱う慣例がついていることがわかつた、これは食品取扱い法に違反行為なので同所では何等かの措置に出る模様である

道路ポスター展 県の道路ポスター展は十七・八の両日平駅前廿米舗装道路で開き・朝から見物人が多数押し掛けている・関係ポスター四十点陳列・拡声機から詳細な説明つきで道路愛護観念を高めた

謹告

弊社儀今般平市部長渡辺昇について支部長の職を解き社員とし、後任支部長として大木松雄を任命致しましたから何卒従来通り御引立に預り度此段謹告致します

昭和二十七年九月十五日

仙台市新伝馬町三四
富士火災海上保険株式會社
仙台支店

契約者各位

この一票口の人より行う人へ
當選標語

公明選擧運動

湯本町 青年会婦人会連絡協議会では青年会三班、婦人会三班を編成昼夜交代でメガホンで公明選挙啓蒙宣伝を十四日から積極的に活動を開始している

内郷町 滝字町田部落館では婦人会が中心になり公明選挙推進運動を展開することになり二十三日から三十日まで八日間三班に分れて街頭啓蒙宣伝を行うほか、部落内の児童生徒から標語、ポスターを募集し街頭展示会を開く

今夜と明夜 映畫會

平市公明選挙推進委員会では選挙啓蒙の映画会を次の日程で行う、『春風よ吹け』『女の手帳』その他選挙教育映画数巻

▼十七日午後六時 公会堂▼十八日午後六時 第三小学校講堂

市の地下採掘の可否

市會協議會開き協議

平市財政委員会は十六日午後一時から開き、次の提出事項を審議したが十七日午後一時から市会協議会を開き協議した

▼常磐炭鉱の鉱区権設定出願について▼三十米道路街灯新設▼分譲住宅建築▼都市計画道路開さく▼選挙経費など

内郷民生協議會

内郷町九月定例民生協議会は十九日午後一時から公民館に開き常務員の改選並びに社会福祉協議会結成準備につき協議する

公民館分館

傾城に建設

湯本町傾城青年会（会長太田守氏）では公民館の分館を建設することになり十四日青年たちの奉仕作業で整地工事に着手した

予算は三十万円で建坪二十七坪総敷地は二百四十坪、児童遊園地も新設される

柳津公民館視察

内郷町公民館運営審議委員会は十三日午後一時から役場会議室に開き優良公民館研究視察につき協議した結果昨年知事賞並びに大臣賞を受けた会津の柳津町公民館に来る十一月十一、十二の両日一泊二日で行うことになつた

カニ中毒事件調査

無名の菌を檢出

動物實驗檢査始む

昨報＝好間、平の『ゆでかに』中毒事件は十六日夕刻には一段落した、重症者は好間村西区の酒井三郎さん（二二）だけだが『ゆでかに』の入手と販売経路について平保健所で調べたところ意外にも平市内の某野菜市場から好間村上好間雑貨商鈴木徳義さん方と同村西区魚屋中島倡吉さん方の二軒で販売されていることがわかり、驚ろいて同所では応急処置として取扱いを禁止し、更に今後調査の結果によつては行政上の処置を講ずるといつている、更に好間村で販売した行商人はいずれも無許可販売であることもわかり厳重監視を行うことになつた、また平市新川町磐女生国井美子さん（一七）から十五日に平保健所で採取した便は細菌性中毒者特有の粘血便で細菌検査の結果菌名不詳の疑わしい菌が発見された、この種の中毒の原因は学界のなぞとして未だ明確にされておらず、また実験材料を蒐集することが困難であることも真相究明のガンである、それから考えて同所で検出された菌名不詳の菌が今後どのような結論に到達するか大いに興味がもたれている、また細菌検査と平行して十六日からモルモットによる動物実験も行われてい

湯本運營委會

湯本町公民館運営審議委員会は十八日午前九時から公民館会議室に開き教育委員設置並びに公民館運営上の諸問題につき協議する

サンマ船に情報提供

縣指導船 漁場調査に出發

サンマ漁業の解禁を前にして県水産試験場の指導船磐城丸（百三十八トン）は十七日朝サンマ漁場調査のため一足先に出港した、今度の調査には水試から大坪漁労主任も乗船、サンマ漁場に当る岩手県宮古の百マイル附近から北海道襟裳岬二百マイルまでの海上を調査、サンマ群の動静をキヤツチし解禁前夜の十九日には本県所属二百七十隻の漁船にサンマ漁場調査の結果をかなり具体的に報告、解禁と同時にサンマ漁を有利に展開しようと云う計画、このため既に暗号電報の打合せも済んでいる

水野町長ら出席

小名浜町では十月十一、二の両日神戸市で開かれる港湾協会創立三十周年式典並に第二十四回通常総会に次の九氏が出席する

水野町長、長瀬助役、菅原、高木、野崎、金沢、斎藤、比佐、馬上の各町議

防犯 協力會結成

小名濱 犯罪なき社會へ

小名浜町防犯協力会結成会は十七日午前九時から同町第一小学校講堂に開き規則を審議の後次の通り役員を選任、同会委員には町内各組を単位として十世帯につき一名を各組長が組合員の総意によつて定め、小名浜地区毎に事務所を設け『犯罪のない社会』を理想として防犯処置を計ろうというもの

▼会長 水野町長▼副会長 長瀬町会議長、志賀消防団長▼評議員四十八名（各種団体長）▼方部長三十三名（各区長）

妻菅本ハナ儀予ねて病気療養中の処九月十五日午後七時永眠致しました 就ては生前の御厚誼を拝謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は十八日午後一時自宅出棺仏式に依り相営みます

昭和廿七年九月十五日
平市一丁目一四
施主 菅本庄治
親戚総代 菅本喜雄

八百万圓の起債内認可

内郷の水道

内郷町では二十七年度水道工事のため一千万円の起債を行つていたが十五日八百万円を認可された内報があつた、同工事は総工費三千二百万円で二十六年四月着工したもので既設管は延長一万二千五百米で残つている白水、宮沢、鬼カ沢、御台境四方部の六千米が完了すれば本管敷設工事は全部完成することになり二十八年度は支線、吸水工事を着工する

合併問題協議

十八日箕輪村

箕輪村では区長高橋清高さんが代表となり十八日午後一時から箕輪中学校で内郷町との合併問題につき部落民と懇談する

天気予報

十七日

【今晩】北東の風くもり南部では小雨が降る

【明日】北よりの風朝の中くもりで日中は晴れたり曇つたりの天気、海上今晩沖合は多少波立つが明日は穏かな方

第20印刷週間 祝 第10印刷文化典

高橋印刷所
平市才槌小路一
電七七八

合資会社 加納活版所
平市紺屋町
電四〇九

株式会社 平活版所
専務 坂本行蔵
平市一丁目
電三〇二

株式会社 三國屋印刷所
平市鍛治町
電一三一〇

山崎活版所
山崎福次郎
平市二丁目
電一番

和洋紙・卸・小売 配達スピード
磐陽紙店
平市仲町（電七二九）

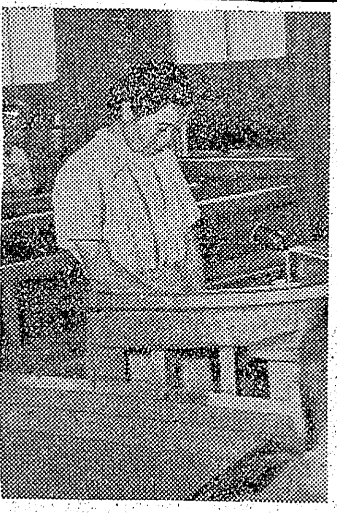
写真銅版・凸版・調製迅速
株式会社 大和田印刷所
社長 大和田与兵衛

株式会社 坂本紙店
社長 坂本昌蔵
平市一丁目
電一一八

合資会社 常磐印刷所
代表社員 永野孝夫
平市鍛冶町（電二四六）

石版・活版
丸山印刷所
平市白銀町
電話（魚久呼）五〇四番

妾殺し犯行認む
婦人の傍聴者多数押掛く
本妻ヒデの公判開く



複雑な家庭の生んだ悲劇の人妻磐崎村西郷字大荷田土工鈴木弘さん（三〇）妻ヒデ（三〇）にかゝる殺人被疑事件第一回公判は十七日午前十時から地裁平支部に青木裁判長、猪狩、福田両陪席判事係り、平井検事、市井弁護人立会いで開かれた傍聴席には内郷、磐崎、赤井などの婦人およそ三百名が詰めかけ、妾と本妻とを同居させていたという夫の不自然な生活から惹起された妻の悲劇的な事件の真相を知ろうと熱心に傍聴した被疑者のヒデは保釈となって出獄しているために大したやつれも見えず白のブラウスに薄煉瓦色のスカートといったさっぱりした服装で被告席に立った、先ず青木裁判長の氏名点呼、平井検事の朗読する起訴状を終始頭を垂れて聞き入っていたが、絞殺したものと読み終ると己れの犯した罪の恐ろしさにかすかに肩をふるわしていた、裁判長から犯罪事実について間違いないかと問われると声も出ずわずかに頭を下げて素直に之を認めた、次いで被疑者の供述調書など証拠を提出、弁護人が同意して採択された、この証拠のうち写真を一枚々々見せられ検事の説明にうなづいて認めていた、弁護人から情状について被告人の複雑な家庭生活の内容が述べられ、その証人として家主の大井川半兵衛、鈴木弘さんの実兄鈴木松次の両氏が申請、採択され午前十時四十分閉廷次回は十月一日午前十時から証人尋問が行われる（写真は法廷に立った被告鈴木ヒデ）

国体代表も参加
國體旗のリレー

第七回国体競技場信夫丘競技場を目指してさきに第六回開催地広島を出発した国体旗は通過町村民の手で奉仕リレーされているが、本県入りは宮城県から浜通りを南下し十月十四日午後三時本部に入り同四時四十五分平市に到着、翌十五日午前八時半平市を出発して湯本町から御斎所峠に抜けて石川を通過福島市に入るが、平市ではこれに先立ち十七日午前十一時から市役所委員会室で国体常任委員会を開き国体旗リレー者の人選について協議した結果、青年会関係者だけでなく市内各種団体代表知名人も参加させることになり二十日リレー者を発表することになったリレー者は二十名乃至三十名を予定され第一班は平神橋から市役所まで第二班は市役所から内郷町綴地内白木屋前まで運び内郷町代表にリレーする

身体障害者
雇用懇談會

平職安所管内身体障害者雇用促進懇談会は県川崎労働部長を招き十七日午前十時から同職安所会議室に管内各事業所、関係諸官庁代表三十五名を集めて開き、川崎労働部長から身体障害者の雇用方を要請、また身体障害者を使用している事業所から障害者を雇用して見ての感想発表があり、結論として身体障害者といえども五体健全者に勝るともおとらぬ活躍をして居り今後とも職安所を中心として雇用促進に拍車をかけることを申し合せ正午閉会した

運搬夫即死
炭車から轉落

十七日午前零時二十分ごろ常磐炭鉱磐城坑本線坪下で炭車運搬作業中の坑内運搬夫樋口秀雄さん（二二）＝内郷町内町字前田三一新和寮＝は炭車が衝突した煽りで炭車から墜落転倒しけい椎を骨折して即死した

湯本の温泉プール
二カ所に建設計畫
・設計成り町會に請願

湯本町内校長会、連合PTA、補導会では去る四月から町内と炭鉱街の二カ所にプールを計画中だったが、このほど設計が出来上ったので九月定例町議会に請願することになった、予算は約一千万円で五十米と二十五米の大プールで幼年用（深さ五十糎―八十糎）少年用（深さ一米―二米）青年用（深さ三米）に三区分し寒冷期にも使用出来るように引湯設備も行う計画になっている

座布團を盗む

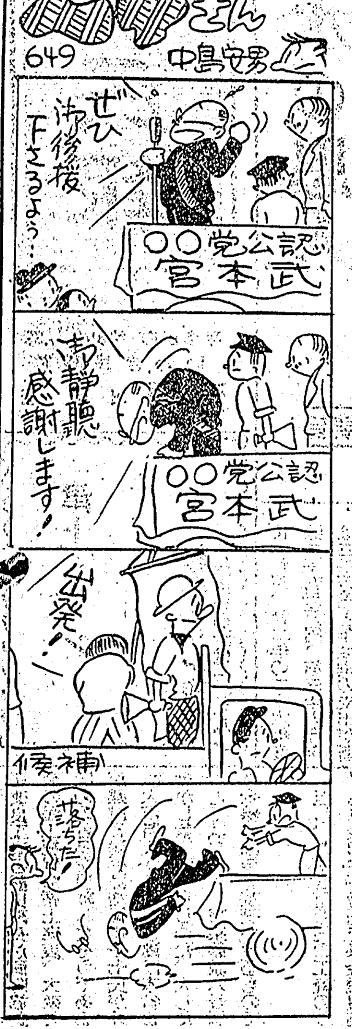
小名浜町中坪八島屋方漁夫仁井田大蔵（三〇）は去る九日夜同町元分吉田屋食堂から女中の留守中に座布団五枚、衣類二点（三千円相当）を盗んだ疑いで十五日小名浜地区署から書類送検

獅子舞や劍劇で賑う
小名濱 諏訪神社夏祭り

小名浜町諏訪神社の夏祭は十六、七の両日行われた、同町島部落有志による獅子舞を始めその昔からこの地方に伝わる剣劇など町内を一巡、魚市場では大漁祈願をこめて笛太鼓に合せイツーヤアツーの掛声も賑やかに剣劇を行った（写真はその獅子舞）

あす衛生部會

平安全衛生労災協会では十八日正午から平労基署会議室で衛生部会を開き衛生功労者推せん書審査衛生大会細部の検討を行う



第二波ストに突入
古河労組

古河好間炭鉱労組では十七日一番方から第二波四十八時間ストに入った、労働協約問題の中央交渉が十七日午前五時決裂に至ったためで第三波スト指令（十九日より無期スト）も入っている、第一波ストによる減炭は千三百屯とみられている

漁夫盗む 四倉町新町一三漁夫長谷川直一（一九）＝仮名＝は去る五月四日小名浜町竹町馬上タケさん方からゴム長靴一足（二百五十円相当）を盗んだほか四倉町仲町漁夫鈴木洋平さん方倉庫からロープ、バッテリーなどを数回にわたって盗んだ疑いで十三日小名浜地区署から身柄送検

寫眞機を騙取

磐崎村ト湯長谷自転車商小泉喜久次郎（三五）は二十四年十月中旬ごろ常磐炭鉱磐崎鉱機械補手箱崎幹雄さん（二七）をだましセミライラー写真機一台（五千円相当）を騙取した疑いで十五日湯本地区署から書類送検

シートを盗む

赤井村赤井高萩採炭夫高橋徳雄（三〇）は去る十日夜六時ごろ同村字山の入神山元市さん方から機械カバー用シート一枚（八千円相当）を盗んだ疑いで十四日平地区署へ捕まった、余罪ある見込みで追及中

印鑑盗み騙取

湯本町三函無職藤田茂（二〇）は八月二十五日同字採炭夫桜井一郎さん方から印鑑を盗み出して湯本町常磐炭鉱東区配給所から煙草二個（六百円相当）と地下足袋一足を騙取十五日湯本地区署から書類送検

中學生が盗む

川部村上小川字塩田川部中学三年生三名（いずれも一四）は去る七月十三日午前八時ごろ植田町本町文房具商菊地勲さん（三五）方の店から絵具など三点（三百円相当）更に近所の書籍商永山忠男さん方からも雑誌一冊（百円相当）を盗んだ疑いで十六日植田地区署から書類送検

四千圓を喝取

田人村荷路夫伐採夫星政已（四七）は二十四年十月ごろ同村梨田農緑川文男さんから現金四千円を喝取した疑いで十五日植田地区署から書類送検

傷害 小名浜町古湊漁夫水野芳美（二三）は去月十五日夜同町古湊橋附近で同町漁夫伊藤良治さん（二三）と酒を飲み喧嘩となり伊藤さんの頭を殴打、全治六日間の傷を負わせた疑いで十五日小名浜地区署から書類送検

【訂正】十七日附近火見舞御礼広告中昭和産業とあるのは明和産業のあやまりに付訂正します

ラジオ JOHQ JOHZ（18日）

後三・四五 教師の時間『国民体育大会と学校体育』県保健体育課長細川昌男

後六・四五 夕のまどい愛牛園訪問（録音）

洋服はあかや

★★★映画は大映★★
待望!あの感動をいまいちど!
續 馬喰一代
菅原謙二
三條美紀
湯川壽美子
轟夕起子
進藤英太郎
市川猿之助
戀の戦乱の情熱のメロドラマ!!
モロッコ守備隊
ダニエル・ダリュウ
ジョルジエ・マルシャル
18日より二本立
世界館

洋服は髙島屋
平 二

スタンド
ちぐさ
平市大工町一九

シルバーフォックス ウヰスキー
Silver-Fox
WHISKY
代理店
㊉佐藤商店平支店
平五丁目 電376

大谷石
井上

18日より23日まで
美女ありき
ロンドンフィルム作品
東和映画配給
ヴィヴィアン・リイ
ローレンス・オリヴィエ 主演
全女性の紅涙をよぶ薄幸の佳人エマ・ハミルトンと海の英雄ネルソンの史上に高き恋の宿命!!
會議は踊る
同時上映
ひかり座

ウロコヨの第四回原爆大奉仕
第2回原爆当選番号発表 期間 9月16日より9月30日迄
当籤 お買上票九月一日附
壹等 全額拂戻し 五名様
21 27 42 136 148
弐等 半額拂戻し
2 4 5 12 17
18 37 39 43 47
69 73 75 84 92
95 98 105 112 118
119 120 124 126 133
137 140 155 157 159
参等 二割払戻し
9月1日お買上票1.2等以外の全部
お買上 全額拂戻し
第3回抽籤日
10月1日店頭にて
営業時間午後9時まで
毎日奉仕特価品提供
チケットを御利用下さい
平指定商の店
ウロコヨ
平市四丁目 電401

にんべん
かつを節
乾海苔
御進物用 業務用 御家庭用
平 四
干物専門
宍戸屋
電話215

歯科技工手を求む
通勤、住込何れにても可
委細面談
姓名在社（21）

トンボ鉛筆は
藤森

染物はナガオカ
平市南町 電六四